

インド

ウドヨガマンダール肥料工場アンモニア・プラント近代化事業



建設されたアンモニア・プラント

[借 款 概 要]

承諾額/実行額	24,482百万円 / 13,145百万円
借 款 契 約 調 印	1992年12月
借 款 契 約 条 件	金利2.6%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1999年4月

[事 業 概 要]

国有肥料会社であるFACT社のウドヨガマンダール工場にアンモニア・プラント1基を建設し、肥料生産に必要なアンモニアを供給するもの。

[評 価 結 果]

本事業により建設されたアンモニア・プラントは、1998年5月に運転を開始して以降、徐々に稼働率が向上し、故障などによるプラント停止回数も大幅に減少した結果、2000年度には目標値（年間267千トン/年）を越える生産量（299千トン/年）を達成した。

このように、本プラントは、FACT社の運営する肥料工場に、目標値を超えるアンモニアを供給することにより、肥料の安定的な生産に寄与するとともに、アンモニア輸入量の削減により外貨節約にも寄与したものと評価される。

また、本プラントでは定期的に環境モニタリングを実施しており、排水、排気ともに州が規定する許容量の範囲内にある。

なお、同社の経営については、運転開始以降、順調な営業収入の伸びにも拘わらず、国際価格の変動によるアンモニア生産原料（ナフサ等）の高騰や、政府の肥料価格政策の影響により困難な状況にある。このため、同社は人員削減などの経営合理化策を実施中である。